

己おのれと一切いっさい — 供養くようと応供おうぐ 個こと全体ぜんたいの関わり — (二版)

法ほうを学まなべば無我むがなるも  
まことの中なかの己おのれなり

世よの為ため 人ひとの為ためなりと  
つとむ己おのれの大事だいじあり

供養くように特とく為いの随喜ずいきあり  
応供おうぐに普同ふどうの回向えこうあり

慚恥ざんちを知りて己おのれを正ただし  
法ほうを重おもくし離欲りよくを学まなぶ

慎つつしみ深ふかく願ねがいは高たかし  
一切いっさい導みちびく仏ほとけに帰きして

仏ほとけを倣ならいて菩薩ぼさつに生いきん  
修証しゆしやう一いつ等とう 歩あゆみなん

宮城県大崎市 瑞川寺住職 木村謙文